

一般会計

歳入

經常収支比率は前年度に比べ一・三ポイント低下して八・四%になったものの、財政構造が弾力性を失いつつあるとされる八・%を大きく上回っており、財政の硬直化が懸念されることである。今後、財政の硬直化を来さないような取り組みを図りたい。

市財政は、依然として厳しい状況が続いている。

景気はやや回復の兆しが見られるものの、個人所得の減少傾向及び地価の下落傾向は続いており、市税の伸びは期待できない状況である。また、国と地方の関係では、先行きは不透明ながら国庫補助負担金の削減、地方交付税制度の見直し、税源移譲という三位一体改革など地方自治制度の根幹にかかわる改革が進められている。一方で、少子高齢社会や経済情勢を反映して、扶助費や国民健康保険事業会計、介護保険事業会計などの福祉関係経費が増加し、また、都市基盤の整備など取り組むべき課題は山積している。

今後とも財政を取り巻く環境の悪化が見込まれる中で、貴重な財源確保に必要の一層の努力を求めようとする。

国、東京都に対しては、引き続き市の財源確保を強く働きかけたい。

また、行政評価制度の早期導入、行政経営機能の強化など今後も行政改革を推進し、最小の経費で最大の効果をあげる行政運営と健全な財政運営に努めたい。

なお、次の諸点については、委員会審査の際に指摘し、注意を喚起してきたところであるが、今後の予算編成及びその執行にあたっては、特に留意されたい。

個人市民税の減収傾向
 続く中、民生費の増加は市財政にとつて大きな問題である。市に財政負担が生じないよう国・都に対して、強く働きかけられたい。

徴収率を上げるために、財産の差し押えを積極的に
 行い、インターネットのオークション等を利用して有利な公売を促進されたい。

指定寄附金については、寄附の趣旨に沿って予算配分に努められたい。

都支出金の市町村チャレンジャー事業交付金については、各課、積極的に事業の申請を行われたい。

市章は、職員の自覚を促すとともに、信頼の証であるのだから、本来市章弁償金があること自体遺憾である。市章弁償金が発生しないよう対策をとられたい。

徴収体制を充実するなど、市税における不納欠損額を減少させるようさらに努力されたい。

歳出

シフト制の導入など、今までの勤務体系の見直しを検討されたい。

議会費
 調査能力の向上のため、議会事務局の人員を増員されたい。

総務費
 企業会計的分析手法導入事業については、事業別行政コスト計算書の作成を行う一方、連結決算の手法を用いて報告を行うよう努められたい。

車両の適正配備に当たっては、経済性や環境面の観点から、車両の適正な配備(車種を含む)や部署間の融通など、さらなる効率化の検討をされたい。

市が借りている庁舎の賃料については、引き続き賃料の引き下げに努力されたい。

IT化の進展で、市民サービスへの向上したのか、わかりやすく示されたい。

OPTIMA二に照らして、行政評価システムの開発が大幅に遅れているのは問題である。早期導入に努められたい。

町内会自治会補助金については、組織率低下の原因を調査し、災害時の助け合いにも機能する新たな組織づくり、特に、マンション等新住民の受け入れについても前向きに取り組み、加入率促進に努められたい。

中規模会館において、一定地域の土地建物の賃借料を市が負担している等、特別扱いを行っている現状の中、著しく他地域との間に不公平感がある。速やかに対策をとられたい。

中規模会館に關して、町内会の会員数に対して着目するだけでなく、地域的な平等性の再配置の観点も含めた中規模会館のあり方を検討されたい。

窓口業務では、ISOを取得したこととらわれるのではなく、取得したスキルを活かし、さらに研修をし、すべての市民対応業務においてより一層、接遇の向上を図られたい。

生活保護費支給の際、自立支援のプログラムを積極的に取り入れ、職員増を図るなど、生活保護費の増大対策を充実されたい。

小規模作業所への支援事業に当たっては、施設間格差是正に努め、一律に家賃補助削減は行わないようにされたい。

障がい者施設支援については、一部の団体だけを優遇しているとの不満の声を聞いて、一部の団体だけを優遇しないよう実態をよく把握した上で実施されたい。

緊急地域雇用創出特別補助のような時限的な補助については、方針をもって有効に活用されたい。

家族介護支援については、介護者ケアのプログラム充実を検討されたい。

児童手当を約四%の人が受けていないのは、実態が自営業者でない者を自営扱いにしているところ起因があるので、検討されたい。

児童扶養手当支給事業については、母子家庭だけでなく、父子家庭も同様の状況にあるので、同等の扱いをするよう国に働きかけられたい。

産後支援ヘルパー事業については、充分活用されていない。利用者の要望に基づいて支援内容を検討し、利用者が増えるよう努力されたい。

学童保育クラブの定員を大幅に超えるクラブについて、指導員の数を増員し、子どもたちの安全に配慮されたい。

小児深夜急病者診療委託は、夜間一九時から二時までであるが、深夜・早朝にも行うことも検討されたい。

乳がん・子宮がん検診の対象年齢を引き下げよう、努力されたい。

緑地保全の森管理事業については、緑地保全にかかわる人材育成に努められたい。

大気汚染調査については、単なる調査にとどまることなく対策を提示することに力を置かれたい。

労働費
 勤労者福利厚生事業についてはは会員・補助金の減少など環境が悪化している。勤労者福祉サービスセンターの自立を目指し努力されたい。

農林費
 市民農園については市民要望が多い、引き続き整備されたい。

畜産振興費については、伝染病などが拡散することを防ぐために、緊急の措置を講じられるよう努められたい。

商工費
 工業活性化支援事業については、工業関係者の意見を尊重し更なる支援をされたい。

新・元気をだせ商店街補助金については、イベントだけを実施しているように見受けられるので、補助目的である商業の活性化に寄与しているのかどうか詳細に内容を吟味されたい。

中小企業経営支援事業のバリアフリー化整備資金の活用には、要件緩和などを図り、利用しやすくするよう努められたい。

放置自転車対策事業について、市営自転車駐車場一時利用の二時間無料制度の周知徹底を図られたい。

放置自転車対策は自転車「整理」にとどまらず、「指導強化」に力点を置かれたい。

山崎団地一街区の建替計画を促進されたい。

街路事業費について、都市計画道路の整備率を更にアップされたい。

公園の機能が失われないよう草刈等の必要な予算の計上を図られたい。

災害時における避難場所の適正配置のため、防災課主導の広場確保計画を策定されたい。

余裕教室や廃校を地域の集会所や介護施設に転用する当初の計画が遅れているので、促進されたい。

学校教育現場における教師のパソコン研修については、民間の専門家等による指導を検討されたい。

現在、小・中学校では学校開放されている。南つくし野小学校では開放されていない。近隣住民との約束事と聞くと、開放に向けて努力されたい。

不登校生対策としてスクールカウンセリングが有効であることが実証済みなので、

民生費

衛生費
 小児深夜急病者診療委託は、夜間一九時から二時までであるが、深夜・早朝にも行うことも検討されたい。

乳がん・子宮がん検診の対象年齢を引き下げよう、努力されたい。

緑地保全の森管理事業については、緑地保全にかかわる人材育成に努められたい。

大気汚染調査については、単なる調査にとどまることなく対策を提示することに力を置かれたい。

衛生費

土木費
 放置自転車対策事業について、市営自転車駐車場一時利用の二時間無料制度の周知徹底を図られたい。

放置自転車対策は自転車「整理」にとどまらず、「指導強化」に力点を置かれたい。

山崎団地一街区の建替計画を促進されたい。

街路事業費について、都市計画道路の整備率を更にアップされたい。

公園の機能が失われないよう草刈等の必要な予算の計上を図られたい。

土木費

消防費
 災害時における避難場所の適正配置のため、防災課主導の広場確保計画を策定されたい。

余裕教室や廃校を地域の集会所や介護施設に転用する当初の計画が遅れているので、促進されたい。

学校教育現場における教師のパソコン研修については、民間の専門家等による指導を検討されたい。

現在、小・中学校では学校開放されている。南つくし野小学校では開放されていない。近隣住民との約束事と聞くと、開放に向けて努力されたい。

不登校生対策としてスクールカウンセリングが有効であることが実証済みなので、

消防費

教育費
 災害時のトイレ対策を市民に明らかにされたい。特に集合住宅に対して具体的に提示されたい。

雨水管の敷設計画を策定し、整備率を上げられたい。

下水道整備については市内全域を目指しているが、地域によってはやむなく整備できないこともあり得る。精査し、事前に地域住民に告知されたい。

教育費

駐車場
 市営原町一丁目第二駐車場を閉鎖し、所有者との協議を行っているが、早い時期の解決に向けて最大限努力されたい。

国際版画美術館の講堂、フォトサロン、街かどギャラリー等は利用者に制限があるが、もつと門戸を広げ、市民の利便性を図られたい。

国際版画美術館専用駐車場賃借料については割高である。また、駐車場利用者も少ないことから適度の改善をされたい。

スポーツ広場に関して所期の目的を達しているのかを含め、スポーツ広場のあり方に関して検討されたい。

駐車場

総務費

企業会計的分析手法導入
 事業については、事業別行政コスト計算書の作成を行う一方、連結決算の手法を用いて報告を行うよう努められたい。

車両の適正配備に当たっては、経済性や環境面の観点から、車両の適正な配備(車種を含む)や部署間の融通など、さらなる効率化の検討をされたい。

市が借りている庁舎の賃料については、引き続き賃料の引き下げに努力されたい。

IT化の進展で、市民サービスへの向上したのか、わかりやすく示されたい。

OPTIMA二に照らして、行政評価システムの開発が大幅に遅れているのは問題である。早期導入に努められたい。

町内会自治会補助金については、組織率低下の原因を調査し、災害時の助け合いにも機能する新たな組織づくり、特に、マンション等新住民の受け入れについても前向きに取り組み、加入率促進に努められたい。

中規模会館において、一定地域の土地建物の賃借料を市が負担している等、特別扱いを行っている現状の中、著しく他地域との間に不公平感がある。速やかに対策をとられたい。

中規模会館に關して、町内会の会員数に対して着目するだけでなく、地域的な平等性の再配置の観点も含めた中規模会館のあり方を検討されたい。

窓口業務では、ISOを取得したこととらわれるのではなく、取得したスキルを活かし、さらに研修をし、すべての市民対応業務においてより一層、接遇の向上を図られたい。

生活保護費支給の際、自立支援のプログラムを積極的に取り入れ、職員増を図るなど、生活保護費の増大対策を充実されたい。

小規模作業所への支援事業に当たっては、施設間格差是正に努め、一律に家賃補助削減は行わないようにされたい。

障がい者施設支援については、一部の団体だけを優遇しているとの不満の声を聞いて、一部の団体だけを優遇しないよう実態をよく把握した上で実施されたい。

緊急地域雇用創出特別補助のような時限的な補助については、方針をもって有効に活用されたい。

家族介護支援については、介護者ケアのプログラム充実を検討されたい。

児童手当を約四%の人が受けていないのは、実態が自営業者でない者を自営扱いにしているところ起因があるので、検討されたい。

児童扶養手当支給事業については、母子家庭だけでなく、父子家庭も同様の状況にあるので、同等の扱いをするよう国に働きかけられたい。

産後支援ヘルパー事業については、充分活用されていない。利用者の要望に基づいて支援内容を検討し、利用者が増えるよう努力されたい。

民生費

衛生費
 小児深夜急病者診療委託は、夜間一九時から二時までであるが、深夜・早朝にも行うことも検討されたい。

乳がん・子宮がん検診の対象年齢を引き下げよう、努力されたい。

緑地保全の森管理事業については、緑地保全にかかわる人材育成に努められたい。

大気汚染調査については、単なる調査にとどまることなく対策を提示することに力を置かれたい。

衛生費

土木費
 放置自転車対策事業について、市営自転車駐車場一時利用の二時間無料制度の周知徹底を図られたい。

放置自転車対策は自転車「整理」にとどまらず、「指導強化」に力点を置かれたい。

山崎団地一街区の建替計画を促進されたい。

街路事業費について、都市計画道路の整備率を更にアップされたい。

公園の機能が失われないよう草刈等の必要な予算の計上を図られたい。

土木費

消防費
 災害時における避難場所の適正配置のため、防災課主導の広場確保計画を策定されたい。

余裕教室や廃校を地域の集会所や介護施設に転用する当初の計画が遅れているので、促進されたい。

学校教育現場における教師のパソコン研修については、民間の専門家等による指導を検討されたい。

現在、小・中学校では学校開放されている。南つくし野小学校では開放されていない。近隣住民との約束事と聞くと、開放に向けて努力されたい。

不登校生対策としてスクールカウンセリングが有効であることが実証済みなので、

消防費

教育費
 災害時のトイレ対策を市民に明らかにされたい。特に集合住宅に対して具体的に提示されたい。

雨水管の敷設計画を策定し、整備率を上げられたい。

下水道整備については市内全域を目指しているが、地域によってはやむなく整備できないこともあり得る。精査し、事前に地域住民に告知されたい。

教育費

駐車場
 市営原町一丁目第二駐車場を閉鎖し、所有者との協議を行っているが、早い時期の解決に向けて最大限努力されたい。

国際版画美術館の講堂、フォトサロン、街かどギャラリー等は利用者に制限があるが、もつと門戸を広げ、市民の利便性を図られたい。

国際版画美術館専用駐車場賃借料については割高である。また、駐車場利用者も少ないことから適度の改善をされたい。

スポーツ広場に関して所期の目的を達しているのかを含め、スポーツ広場のあり方に関して検討されたい。

駐車場

労働費

農林費
 市民農園については市民要望が多い、引き続き整備されたい。

畜産振興費については、伝染病などが拡散することを防ぐために、緊急の措置を講じられるよう努められたい。

衛生費

土木費
 放置自転車対策事業について、市営自転車駐車場一時利用の二時間無料制度の周知徹底を図られたい。

放置自転車対策は自転車「整理」にとどまらず、「指導強化」に力点を置かれたい。

山崎団地一街区の建替計画を促進されたい。

街路事業費について、都市計画道路の整備率を更にアップされたい。

公園の機能が失われないよう草刈等の必要な予算の計上を図られたい。

土木費

消防費
 災害時における避難場所の適正配置のため、防災課主導の広場確保計画を策定されたい。

余裕教室や廃校を地域の集会所や介護施設に転用する当初の計画が遅れているので、促進されたい。

学校教育現場における教師のパソコン研修については、民間の専門家等による指導を検討されたい。

現在、小・中学校では学校開放されている。南つくし野小学校では開放されていない。近隣住民との約束事と聞くと、開放に向けて努力されたい。

不登校生対策としてスクールカウンセリングが有効であることが実証済みなので、

消防費

教育費
 災害時のトイレ対策を市民に明らかにされたい。特に集合住宅に対して具体的に提示されたい。

雨水管の敷設計画を策定し、整備率を上げられたい。

下水道整備については市内全域を目指しているが、地域によってはやむなく整備できないこともあり得る。精査し、事前に地域住民に告知されたい。

教育費

駐車場
 市営原町一丁目第二駐車場を閉鎖し、所有者との協議を行っているが、早い時期の解決に向けて最大限努力されたい。

国際版画美術館の講堂、フォトサロン、街かどギャラリー等は利用者に制限があるが、もつと門戸を広げ、市民の利便性を図られたい。

国際版画美術館専用駐車場賃借料については割高である。また、駐車場利用者も少ないことから適度の改善をされたい。

スポーツ広場に関して所期の目的を達しているのかを含め、スポーツ広場のあり方に関して検討されたい。

駐車場

その他

公有財産の増減は、増加財産及び減少財産の把握が必要である。町田市財産に関する調査を工夫して、増加分の財産と減少分の財産の内訳がわかるようにされたい。

総括

随意契約は行政を不透明にしかねないので、極力減らす努力をやむを得ない場合の説明責任を果たす努力をされたい。

土・日・祝日・休日・夜間サービスなどの市民ニーズも多様化してきている。

決算特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 宮坂けい子 |
| 副委員長 | 熊沢あやり |
| 委員 | 若林 章喜 |
| | 佐藤 洋子 |
| | 川島 龍子 |
| | 長村 敏明 |
| | 井上 正行 |
| | 佐藤 洋子 |
| | 田中 修一 |
| | 佐藤 常雄 |
| | 井上 正行 |